

安全データシート

整理番号 : ZNF04PAG

作成 : 1995年 3月16日
R4 2021年 2月 8日

1 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名 : ZnCr₂O₄ 亜クロム酸亜鉛 Zinc chromite

カタログ#	純度	形状	備考
ZNF04PB	99.9%(3N)	粉末	—
ZNF05GB	99.9%(3N)	塊状	—

会社情報

会社名 : 株式会社 高純度化学研究所

住 所 : 〒350-0284 埼玉県坂戸市千代田 5-1-28

電 話 : 049(284)1511 F A X : 049(284)1351

作成部門 : 品質保証部

推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用

2 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性	環境に対する有害性	物理化学的危険性
呼吸器感作性 : 区分1 皮膚感作性 : 区分1	データなし	可燃性固体 : 区分外 自然発火性固体 : 区分外 自己発熱性化学品 : 区分外 水反応可燃性化学品 : 区分外

GHSラベル C



絵表示

注意喚起語 危険

危険有害性情報	注意書き
呼吸するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ	取り扱い際には保護眼鏡、手袋、保護マスク、保護衣他必要な保護具を着用すること 取扱い中の飲食喫煙を避け、粉じん、ミストの吸入を避けること 取扱い後は手洗いを励行 汚染された衣類は直ちに脱ぎ、再使用時には洗濯すること 汚染された作業衣は作業場から出さないこと 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、楽な姿勢で休息させること 皮膚についた場合、直ちに汚染された衣類をすべて取り除き、皮膚を多量の流水/シャワーで流しながら石鹸を用いてよく洗い落とし、皮膚に異常があれば医師の診断を受ける 曝露した時、気分が悪いとき又は異常があるときは医師に連絡すること 内容物/容器を法規に従って廃棄すること

国・地域情報 : ・ 労働安全衛生法 表示・通知対象物 (クロム及びその化合物)

その他の危険有害性 : ・ 該当項目に参考情報を記載

3 組成, 成分情報

化学名 : 亜クロム酸亜鉛

化学式 : ZnCr₂O₄

P R T R法に基づく表示 : クロム含有率 ; 44 %

単一製品, 混合物の区分 : 単一製品

Zinc chromite

組成 : 100 %

官報公示整理番号：・ 化審法 既存化学物質 1-289

CAS#：12018-19-8

RTECS#：GB7595000

TSCA：登録

EINECS：2346372

4 応急措置

目に入った場合：・ 流水で眼を最低15分間洗浄し、眼科医の手当を受ける

- ・ 洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球・瞼の隅々まで水が行き渡るようにする

皮膚に着いた場合：・ 物質に触れた部分を多量の水を流しながら、石鹸を使ってよく落とす

- ・ 外観に変化が見られた場合、痛みが続く場合は医療処置を受ける手配をする

吸入した場合：・ 被災者を空気の新鮮な所に移し、医療処置を受けさせる

- ・ 鼻をかませ、うがいをさせる

飲み込んだ場合：・ 水でよく口の中をうがいさせ、直ちに医療処置を受ける

5 火災時の措置

一般的注意：・ 表題製品は不燃性であり、消防法の非危険物である

- ・ 消火の際には必ず保護具を着用する

消火方法：・ 消火剤や消火方法の制限はないが、他の危険物の消火方法に従う

6 漏出時の措置

一般的注意：・ 可能であれば漏れを止める

処理作業員に対する注意：・ 作業の際には保護具を着用し、粉末の付着、吸入を防ぐ

- ・ 屋内の場合は処理が終わるまで十分に換気し、屋外では風上から作業する

環境影響に対する注意：・ もれ出た物質や希釈水が河川等に排出されないよう注意する

もれ出た物の処理に対する注意：・ できるだけ掃き集めて密閉できる空容器に回収する

7 取り扱い及び保管上の注意

取扱上の注意：

- * 作業員の曝露防止：・ 取扱いは換気の良い場所で行う
- ・ 排気装置や適切な保護具を利用し、作業員に物質が触れないよう、また物質由来の粉じん等を吸入しないようにする

保管上の注意

- * 一般的注意：・ 容器を密閉し、乾燥した冷暗所にて保管する
- ・ 品質保持上、本製品は未開封状態で保管してください

8 曝露防止及び保護措置

管理濃度：・ 作業環境評価基準(2020) 設定されていない

- ・ (参考) 土石、岩石、鉱物、金属又は炭素の粉じん 3.0 mg/m³ (25℃, 1atm, 空気中)

許容濃度：・ 下表参照

成分名 \ 機関名	産衛学会 (2019) TLV-TWA	ACGIH (2019) TLV-TWA	OSHA (2006) PEL-TWA
	mg/m ³	mg/m ³	mg/m ³
クロム(Ⅲ)化合物(as Cr)	0.5	0.5	0.5

TLV, PEL：いずれも許容濃度, TWA：時間荷重平均値

設備対策：・ 粉じん曝露される可能性のある場合は局所排気設備等を利用する

保護具：・ 空気呼吸器, 防塵マスク, ゴーグル型保護眼鏡, 保護手袋, 保護長靴, 保護面 等

9 物理的及び化学的性質

外観等：・ 緑色固体

化学式：・ ZnCr₂O₄

式量： 233.4

融点：・ データなし

密度：・ 5.29g/cm³

溶解性

* 水：・ 難溶

可燃性：・ 不燃性

酸化性：・ なし

10 安定性及び反応性

化学的安定性：・ 室温密閉保存で安定

反応性：

* 混触危険物質：・ 現在のところ知見なし

11 有害性情報

急性毒性：・ GHS判定 データなし

皮膚腐食性/刺激性：・ GHS判定 データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：・ GHS判定 データなし

呼吸器感作性：・ GHS判定 区分1；吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

・ クロム及びその化合物 日本産業衛生学会 気道感作性物質 第2群

皮膚感作性：・ GHS判定 区分1；アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

・ クロム及びその化合物 日本産業衛生学会 皮膚感作性物質 第1群

生殖細胞変異原性：・ GHS判定 データなし

・ 変異原性が認められた既存化学物質等(2019年12月17日現在)に該当しない

発がん性：・ GHS判定 データなし

成分のがん原性ランク(－：記載なし)

成分名 \ 機関名	産衛学会 (2019)	ACGIH (2019)	IARC (2018)	NTP (2016)
クロム		－	G3	
アルミニウム及び不溶性化合物	－	A4	－	－

ACGIH A4；発がん物質であるか否かについて資料不足で分類ができない

IARC G3；ヒトに対する発がん性について分類できない

生殖毒性：・ GHS判定 データなし

特定標的臓器毒性

単回曝露：・ GHS判定 データなし

反復曝露：・ GHS判定 データなし

誤えん有害性：・ GHS判定 データなし

12 環境影響情報

水生環境有害性短期(急性)/長期(慢性)：・ GHS判定 データなし

オゾン層への有害性：・ GHS判定 データなし (フロン, ハロンでない)

魚毒性：・ 現在のところ知見なし

分解性：・ 現在のところ知見なし

蓄積性：・ 現在のところ知見なし

土壤中の移動性：・ 現在のところ知見なし

13 廃棄上の注意

廃棄方法：・ 専門の業者に委託する

特別管理産業廃棄物：・ 該当しない

14 輸送上の注意

国連分類：(非危険物)

国連番号：－

輸出統計 : 2841. 50-000

輸入統計 : 2841. 50-090

海洋汚染 : ・ 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律 : 海洋汚染物質に該当しない

注意事項 : ・ 運搬中の温度、湿度、圧力等の変化で破損や漏洩等の恐れがない容器に入れ、
輸送中にこの容器が破損等を起こさないように収納すること

1 5 適用法令

◆規制条項

- ・ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : ◇既存化学物質 1-289
- ・ 労働基準法 : ◆業務療養補償すべき疾病を起こす化学物質等 (クロム及びその化合物)
- ・ 労働安全衛生法 : ◆表示・通知対象物 (クロム及びその化合物)
- ・ 毒物及び劇物取締法 : ◇普通物 (毒物や劇物に該当しない)
- ・ 消防法 : ◇非危険物(非届出物質)
- ・ 化学物質管理促進法(P R T R 法) : ◆第一種指定化学物質 別表第一
87 号 クロム及び三価クロム化合物
- ・ 道路法 : ◇非危険物
- ・ 船舶安全法 : ◇非危険物
- ・ 港則法 : ◇非危険物
- ・ 航空法 : ◇非危険物
- ・ 外国為替及び外国貿易管理法
 - * 輸入貿易管理令 : ◇自由化品目
 - * 輸出貿易管理令 : ◆別表第一 該当
- ・ 環境基本法-環境基準 : ◆大気(浮遊粒子状物質), ◆水質(浮遊物質), ◇土壌(-)
- ・ 大気汚染防止法 : ◆粉じん, ばい煙(ばいじん)
- ・ 特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律 : ◇特定物質でない
- ・ 悪臭防止法 : ◇悪臭物質に該当しない
- ・ 下水道法 : ◆水質基準(クロム及びその化合物, 浮遊物質)
- ・ 水質汚濁防止法 : ◆排水基準(クロム含有量, 浮遊物質), ◇地下浸透規制(-)
- ・ 土壌汚染対策法 : ◇特定有害物質に該当しない
- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 : ◇特別管理産業廃棄物に該当しない
- ・ 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律 : ◇海洋汚染物質に該当しない

1 6 その他

参考文献 :

- 1) JISZ7252(2019) ; GHS に基づく化学品の分類方法
- 2) JISZ7253(2019) ; GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法
ーラベル, 作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
- 3) 事業者向け GHS 分類ガイダンス(令和元年度改訂版(ver. 2. 0) 経済産業省)
- 4) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP ; (独) 製品評価技術基盤機構(NITE))
- 5) David R. Lide, CRC Handbook of Chemistry and Physics 76th Ed., CRC Press
- 6) 化学大辞典 ; 共立出版

注意事項 :

この安全データシート(SDS)は製品の危険、有害性等に関する情報を提供するものです。製品の品質や性能、安全性(物性値、危険有害性情報等)についてはいかなる保証をなすものではありません。

記載内容は作成時点において入手可能な資料、経験に基づき作成しておりますが、情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合に修正、追加されることがあります。

ご使用の際は、使用される国、地域などの法規制情報等をご使用者において調査さ

れ、最優先していただくとともに、安全に注意してご使用ください。また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものであって、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策をお願いいたします。